

シンポジウム

「『利他』から考える保護司のみらい（仮）」

開催のご案内



講師

中島岳志 東京工業大学教授

政治学者。インド地域研究を中心にアジアの政治やナショナリズムなどを専門とする。

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授、未来の人類研究センター「利他プロジェクト」リーダー。

2005年、「中村屋のポーズ」で大佛次郎論壇賞、アジア・太平洋賞大賞受賞。

著書に「思いがけず利他」「『利他』とは何か」「料理と利他」（土井善晴との共著）など。

2023年7月20日（木）
13:00～15:40

- 法務省地下1階
大会議室
- オンライン
(Microsoft Teams)

参加については、以下よりお申し込みください。



(参加者数には上限があります。希望多数の場合は募集を打ち切ることがあります。)

何事も自己責任とする風潮が強まる中、犯罪や非行からの立ち直りに人々の理解を得ていくために何ができるか、それを中心的に担う保護司の存在意義とその未来について、「利他」の考え方を軸にひも解いていきます。

保護司制度の「みらい」を一緒に考えていきましょう。

第1部 講演

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院

中島岳志 教授

第2部 対談

中島教授 × 宮田保護局長

第3部 パネルディスカッション

中島教授

宮田保護局長

河田奏・祇園崇広保護司

宮田祐良
法務省保護局長

保護司みらい研究所（代表：今福章二）は、日本更生保護協会及び全国保護司連盟のバックアップのもと、2022年7月に設立されました。保護司制度の未来を構想することを目的として、保護司や大学教授などの有識者が保護司制度について総合的に研究を行っています。

(本年7月に保護司みらい研究所ホームページを開設予定)